

---

# 後期基本計画

---



# 目 次

後期基本計画の策定にあたって	33
I 策定における課題	33
II 重点プロジェクト	35
施策の体系図	36
基本目標1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち	37
基本目標2 とともに支えあい、健やかに暮らせるまち	69
基本目標3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち	109
基本目標4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	153
基本目標5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち	183
総合計画の推進に向けて	213



## 後期基本計画の策定にあたって

第4次岡谷市総合計画は、平成21年度から平成30年度までの10年間を計画期間とし、「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」を将来都市像とする基本構想が、平成21年2月に議決されました。以降、5か年の前期基本計画に基づき、重点プロジェクトである「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」を柱に各種施策を展開し、成果をあげてきています。

後期基本計画の策定にあたっては、前期5か年の取り組みを踏まえ、この間の社会経済情勢の変化を的確に把握し、前期基本計画を継承発展させることを基本として、将来都市像の具現化をめざして策定します。

### I 策定における課題

#### (1) 少子化・人口減少のさらなる進行

国の総人口は、平成22（2010）年をピークに減少を続けており、国立社会保障・人口問題研究所の推計（平成25年3月推計）によると、平成32（2020）年には1億2,410万人に、平成42（2030）年には1億1,662万人となり、さらに、平成60（2048）年には1億人を下回ることが予測されています。

本市の人口については、昭和55年から減少が続き、現在52,000人を下回り、平成32（2020）年には48,400人と推計され、前回推計より1,200人ほどの増となっているものの、引き続き減少が進むとされています。

このような状況の中で、第4次岡谷市総合計画における人口目標53,000人の確保は難しい状況にありますが、まちの活力を維持し、安全で安心して暮らせるまちとしていくために、一定規模の人口が必要と考えます。そのため、産業振興による働く場所の確保や安心して子どもを産み育てられる環境整備に引き続き力を入れ、人口減少に少しでも歯止めを掛けられるように取り組んでいくことが必要です。

#### (2) 地方分権改革の進展と自治体経営

国と地方は対等、協力の関係に改められ、地方分権一括法の施行や三位一体の改革、権限委譲などにより、税財源の移譲の課題はあるものの、地方自治体には、これまで以上の権限が委ねられ責任も大きくなってきています。また、道州制の導入にむけた具体的な動きも始まりつつあり、基礎自治体のあり方をもう一度考えることが必要になってきています。

さらには、人々のライフスタイルや価値観の変化、多様化にともない、行政ニーズも多様化、複雑化しており、これらへの的確かつ柔軟な対応が求められています。

長引く景気低迷等により、国と地方の財政は厳しい状況が続いています。景気回復の兆しはみえるものの先行きは不透明で、今後、さらなる少子高齢化の進展により、労働人口や税収が減少する一方、医療や介護などの社会保障費は増加していくことが予想され、財政状況はさらに厳しさを増すものと見込まれています。

このような状況の中、自治体経営を持続可能なものとするために、自主財源の確保に積極的に努めるとともに、引き続き国、県の動向を的確に把握し、助成制度など依存財源の積極的な確保に努めるとともに、行財政改革をより一層推進し、市民と行政の協働による市民総参加のまちづくりを進め、地域の特色や独自性を活かしながらまちの熟度をさらに高めていくことが必要です。

### (3) 世界経済の動向と産業構造の変化

欧米諸国や日本の経済状況は、リーマンショックに端を発した世界金融危機による長引く不況から脱却できずにいます。その一方で、世界経済をけん引してきた中国などの新興国も景気が減速するなど、世界経済の動向は大きく変化し続けています。

また、環太平洋地域を中心とした国際間の経済連携など、アジア、太平洋地域における自由貿易の枠組みづくりの動きが直接、地域社会に影響を与えるようになってきました。

特に、飛躍的な成長を続けた新興国との企業間競争が激化し、海外展開する企業の増加による雇用等の国外流出や国内市場の縮小という現実があります。

このような状況の中、産業構造の変化と国の動向等を的確に捉え、国際的な視野を持ち、これまで以上に地域の特性を活かした産業の活性化と雇用の創出、交流の拡大に取り組むとともに、長年培った超精密微細加工技術を活かして岡谷以外ではできないというオンリーワンを構築し、工業活性化計画に基づき積極的な産業振興を推進していくことが必要です。

### (4) 高まる安全・安心と健康づくりへの意識

大地震や集中豪雨などによる大規模災害が多発し、自然災害からの安全・安心の確保に、人々の意識が急速に高まっています。

特に、南海トラフ巨大地震（東海地震含む）や糸魚川―静岡構造線における地震の発生が懸念される本市にとって、東日本大震災は、災害への備えの大切さ、地域コミュニティの重要性を改めて認識するきっかけとなりました。

また、悪質商法など高齢者を巻き込んだ犯罪、あるいは新型インフルエンザの発生、さらには生活習慣病や認知症などにより、地域における医療や福祉への関心が高まり、安全に、安心して、健康で暮らしていくことのできる社会が強く求められています。



このような状況の中、防災拠点となる新消防庁舎の機能を活かして、大規模災害への備えをはじめとする防災体制の一層の強化を図ると同時に、新岡谷市民病院を中心として健康の維持、増進に積極的に取り組み、健康でいきいきと暮らせる、安全・安心のまちづくりの一層の推進が必要です。

## (5) 資源・環境問題への対応

地球温暖化の進展は、地球レベルでの気温や海水面の上昇、局地的豪雨、洪水、干ばつ等の異常気象の増加など広範囲に影響を及ぼしています。

さらに、福島第一原子力発電所の事故等により、エネルギー不足が懸念され、資源や生態系に配慮した再生可能エネルギーへの転換や環境への負荷を軽減する経済活動へ転換することが急務となっています。

このような状況の中、諏訪湖をはじめとする豊かな自然環境の保全に積極的に取り組むとともに、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化を徹底し、湖周行政事務組合の新広域ごみ処理施設により廃棄物の適正な処理を行い、さらには、省エネルギー活動、再生可能エネルギーの活用をより一層推進することが必要です。

## Ⅱ 後期重点プロジェクト

重点プロジェクトは、基本計画における5つの基本目標において、横断的に取り組む特に重要な項目について掲げるものです。

第4次岡谷市総合計画前期基本計画では、「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」を重点プロジェクトに位置づけ取り組んでまいりました。

後期基本計画では、前期基本計画に掲げた二つの重点プロジェクトを継続するとともに、市民の防災意識や健康志向の高まりに加え、新岡谷市民病院や新消防庁舎など、市民生活の安全・安心を守り、健康で生きがいを持って暮らしていくための基盤整備を中心とする重要施策が順次実現することから、新たに「安全・安心の伸展」を後期の重点プロジェクトに加え、施策の推進に取り組んでまいります。

# 重点プロジェクト

「たくましい産業の創造」

「輝く子どもの育成」

「安全・安心の伸展」

施策の体系図

みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷

※後期重点プロジェクトとは、後期基本計画の5年間に重点的に取り組むもので、具体的な事業は実施計画に示していきます。

基本目標	政策	施策	細施策	
基本目標1 魅力と活力にあふれる、 にぎわいのあるまち	1 基幹産業の振興	1-1 工業の振興	(1)企業立地の推進 (2)工業活性化対策の推進 (3)経営環境の充実 (4)産業の連携・交流 (5)テクノプラザおかの活用	
		2 産業の振興	2-1 商業の振興	(1)にぎわいのあるまちづくり (2)商業環境の整備 (3)事業者・関係団体の育成強化
			2-2 サービス業の振興	(1)産業支援型サービス業の育成 (2)生活支援型サービス業の育成 (3)環境関連サービス業の育成
	2-3 観光の振興		(1)特色ある観光の推進 (2)観光受け入れ体制の整備 (3)岡谷ブランドの推進	
	2-4 農林漁業の振興		(1)農業の振興 (2)林業の振興 (3)漁業の振興	
	3 勤労者対策の推進	3-1 勤労者福祉の充実	(1)勤労者の生活支援 (2)勤労者の活動の充実	
		3-2 雇用対策の充実	(1)雇用対策の推進 (2)労働環境の充実	
	基本目標2 ともに支えあい、 健やかに暮らせるまち	4 保健・医療の充実	4-1 健康づくりの推進	(1)市民が主役・市民参加の健康づくりの推進 (2)一次予防の重視 (3)健康づくりを支援する体制の強化
			4-2 予防対策の推進	(1)各種検診の推進 (2)感染症対策の推進
4-3 母子保健の充実			(1)妊娠・出産に関する安全・安心への支援 (2)子どもの健やかな発達の促進と育児不安の軽減 (3)思春期からの保健対策の強化と健康教育の推進	
4-4 医療体制の充実			(1)地域医療体制の推進 (2)岡谷市病院事業の整備・充実 (3)岡谷市看護専門学校の充実	
5 子育て支援		5-1 子育て支援の充実	(1)地域と共に支える子育ての推進 (2)子育て支援サービスの充実 (3)子どもの育成支援 (4)婚活に対する支援	
		6 福祉の充実	6-1 地域福祉の推進	(1)地域福祉の推進 (2)健康福祉と憩いの拠点の充実 (3)相談体制の充実
			6-2 障害者(児)福祉の推進	(1)障害者支援の環境づくり (2)障害者福祉サービスの充実
			6-3 高齢者福祉の推進	(1)高齢者の生きがいづくりの推進 (2)介護保険事業の広域運営 (3)要援護高齢者対策の充実
6-4 社会保障の円滑な運営			(1)国民健康保険事業 (2)後期高齢者医療事業 (3)福祉医療費の給付 (4)自立支援と最低生活保障	
基本目標3 自然環境と暮らしが調和した、 安全・安心なまち		7 環境保全の推進	7-1 地球環境対策の推進	(1)地球温暖化の防止 (2)市民と進める地球環境の保全
			7-2 自然環境の保全	(1)地域の特性に応じた自然環境の保全 (2)自然とのふれあいの推進
			7-3 生活環境対策の推進	(1)総合的な生活環境保全対策の推進 (2)野外焼却・不法投棄の防止
		8 循環型社会の構築	8-1 廃棄物対策の推進	(1)廃棄物の削減 (2)廃棄物適正処理の推進
			8-2 環境衛生対策の推進	(1)火葬場・霊園の維持管理 (2)し尿処理施設の維持管理 (3)公衆浴場活性化の支援
		9 安全・安心な暮らしの確保	9-1 危機・防災・減災対策の推進	(1)危機管理対策の推進 (2)防災対策の推進 (3)減災対策の推進
	9-2 治山・治水事業の推進		(1)治山事業の促進 (2)治水事業の推進	
	9-3 生活安全対策の推進		(1)交通安全思想の普及 (2)防犯対策の推進 (3)空き家の安全対策 (4)消費者保護の推進 (5)食の安全	
	9-4 消防・救急体制の充実		(1)諏訪広域消防本部の一元化 (2)消防団の充実 (3)消防力の強化 (4)火災予防の推進と防災意識の高揚	
	9-5 上下水道の整備・維持		(1)水道施設の整備・更新 (2)水質管理体制の強化 (3)危機管理体制の強化 (4)水道事業の円滑化 (5)諏訪湖流域下水道の整備促進 (6)公共下水道の整備および管理 (7)公共下水道事業の円滑化 (8)温泉の維持管理	
基本目標4 生涯を通じて学び、 豊かな心を育むまち	10 生涯学習の推進	10-1 学校教育の充実	(1)学習環境の整備 (2)教育施設などの整備 (3)児童・生徒の育成 (4)学校・家庭・地域との連携 (5)高等学校以上の教育	
		10-2 青少年の健全育成	(1)子育て土壌づくりの支援 (2)地域における健全な環境づくり (3)青少年活動の推進	
		10-3 社会教育の充実	(1)学習活動への参加促進と学習機会の充実 (2)生涯学習推進基盤の整備	
	11 文化・スポーツの振興	11-1 文化・芸術の振興	(1)文化施設の活用 (2)文化活動の促進支援	
		11-2 文化財の保護・活用	(1)文化財の調査・保存 (2)文化財の公開・活用 (3)史跡公園の管理・活用 (4)岡谷市史の編集	
		11-3 スポーツの振興	(1)市民ひとりスポーツの実現 (2)競技力の向上 (3)子どものスポーツ機会の充実 (4)スポーツによるまちづくり (5)スポーツ環境の整備・充実	
12 国際理解の醸成	12-1 多文化共生の推進	(1)国際交流の推進 (2)国際理解の醸成		
基本目標5 快適に生活できる、 都市機能の充実したまち	13 計画的土地利用の推進	13-1 計画的土地利用の推進	(1)土地利用の基本方向 (2)土地利用の規制・誘導	
		13-2 まちの活力を高める市街地整備	(1)中心市街地への都市機能の誘導・集積 (2)湖畔地区の整備 (3)良好な市街地の形成	
		13-3 住宅・宅地の整備	(1)宅地の整備 (2)住宅の整備 (3)住環境の整備	
	14 交通網の整備	14-1 道路の整備	(1)基幹道路の整備 (2)生活道路の整備	
		14-2 公共交通網の整備	(1)公共交通の整備	
		15 都市空間の充実	15-1 良好な都市景観の保存と創造	(1)都市景観の整備
	15-2 都市緑化の推進		(1)都市の緑の創出と保全 (2)協働による緑化推進	
	15-3 公園の整備		(1)計画的な公園緑地行政の推進 (2)公園緑地の整備・充実	

総合計画の推進に向けて

- 市民総参加のまちづくり
  - (1)市民参画の推進
  - (2)地域コミュニティの醸成
  - (3)男女共同参画の推進

- 開かれた市政運営の推進
  - (1)情報公開・個人情報保護および情報セキュリティ対策
  - (2)広報広聴活動の充実
  - (3)情報化の推進と効果的利用

- 将来を見据えた行政経営の推進
  - (1)効率的・効果的な行政経営
  - (2)健全財政の保持
  - (3)財産管理の適正化

- 広域市町村との連携
  - (1)広域行政の推進
  - (2)市町村合併に向けて

後期重点プロジェクト  
 安全・安心の伸展  
 輝く子どもの育成  
 たくましい産業の創造